

平成 30 年 1 月定例会

# 教育委員会定例会会議録

書記 菊池 亮

書記 工藤 貴裕

## 塩竈市教育委員会定例会会議録

◆日 時 平成 30 年 2 月 15 日（木） 午後 1 時 30 分～午後 3 時 10 分

◆場 所 壺番館 3 階 共用会議室

### ◆出席委員

教 育 長	高 橋	睦 麿	教育長職務代理者	柴 田	仁 市 郎
委 員	太 田	忍 委	員	佐 浦	弘 一

### ◆欠席委員

委 員	池 野	暢 子
-----	-----	-----

### ◆事務局

教育総務課長	本 田	幹 枝	学校教育課長	遠 山	勝 治
生涯学習課長	伊 藤	英 史	市民交流センター館長	伊 藤	英 史
教育総務課総務係長	菊 池	亮	教育総務課主査	工 藤	貴 裕

### ◆定例会次第

- 1 開会
- 2 前回会議録承認
- 3 会議録署名委員の指名
- 4 教育長報告
  - ① 第 6 回管内教育長会議について
  - ② 本市の教育活動の状況について
- 5 教育部長報告
  - ① 市議会定例会等について
- 6 専決処分報告
  - ① 予算案に対する意見について  
(平成 29 年度一般会計補正予算) (平成 30 年度一般会計予算)
- 7 議案
  - ① 議案第 1 号 教職員の人事について【秘密会】
- 8 閉会

1 開会 午後1時30分

2 前回会議録委員の署名

太田委員から報告、承認

3 会議録署名委員の指名

柴田委員と太田委員を指名

4 教育長報告

(1)高橋教育長から、以下のことについて報告

- ① 第6回管内教育長会議について
- ② 本市の教育活動の状況について

〔主な質疑〕

- ・ 柴田委員 第6回管内教育長会議について、教員の処分についての報告が多いようだが、教員の方々には、このようなことが無いように周知徹底がなさせているように思っているが、毎回このような報告がある。生徒と教員の信頼関係が構築されていないのが原因のように思う。信頼関係が薄ければ薄いほど、こうした事件に繋がってしまうことがあるので、教員はもっと生徒との信頼関係の構築に心を砕くべきではないか。
- ・ 高橋教育長 報告にある24歳の教員は、年齢からみても教員になったばかりであり、指導も稚拙だったのではないか。また、事実関係調査の中でも虚偽の証言をしたり、公務員としての資質を疑われるようなところもあったようである。また、体罰は犯罪であると指導している中で、こうした事案は認められるものではないと考える。本市においては、このようなこのようなことが無いように徹底させていきたい。
- ・ 太田委員 小中一貫教育コーディネーター研修会について、発表内容に取組の中で良かったことを中心に発表したとあるが、次回は課題等を発表することはあるのか。
- ・ 遠山学校教育課長 現在、総括をしている時期であり、2月末にアンケートを取ることとなっているので、結果を精査しながら課題を把握し、次年度に繋げていきたい。
- ・ 高橋教育長 今回このような発表内容とした意図は、どうしても教員に発表させると課題や問題点について発表しがちになってしまう傾向にあるので、スタートしたばかりのこの取組について、成果があがったことや、良かった点を挙げさせることで、弾みを付けたかったということから、今回の発表内容としたもの。

## 5 教育部長報告

(1)阿部教育部長から、以下のことについて報告

### ① 市議会定例会等について

[主な質疑]

- ・ 柴田委員 学校給食について、給食センターを設置することを検討していたが、その後どうなったか。
- ・ 本田教育総務課長 土地確保の問題や、震災復興事業が前倒しになって実施されてきたという状況もあって、実施には至っていない。給食センター設置までの経過措置として、各学校の学校給食調理業務を一部委託することで、経過を見ている状況である。
- ・ 佐浦委員 一部委託というのは、どのような状況か。
- ・ 本田教育総務課長 調理業務を民間業者へ委託しているが、栄養管理や献立作成等については、市職員の栄養士がおこなっているというもの。
- ・ 高橋教育長 アレルギー食については、栄養士が責任をもって、学級担任の元へ届けるようにしている。

## 6 専決処分報告

(1)本田教育総務課長から、以下のことについて報告

### ① 予算案に対する意見について

(平成 29 年度一般会計補正予算) (平成 30 年度一般会計予算)

[主な質疑]

- ・ 柴田委員 生涯学習課の諸収入の命名権料は体育館のみか。
- ・ 本田教育総務課長 その通りである。
- ・ 柴田委員 温水プールのネーミングライセンスをする予定は無いのか。
- ・ 伊藤生涯学習課長 今後の検討課題とさせていただきたい。
- ・ 佐浦委員 学校教育課のしおがまチャレンジ教室についての予算が減額となっているが、需要が減ってきたため減額ということか。
- ・ 遠山学校教育課長 子どもの心のケアハウス運営事業とも係わってくるのだが、今現在、本塩釜教室と東塩釜教室の2箇所で開催しているが、東塩釜教室の利用状況があまり良くないという状況と、ある程度の集団で実施した方が、効果が上がるということから、来年度は統合して本塩釜教室1箇所で開催しようと考えていることから、しおがまチャレンジ教室においても、けやき教室、本塩釜教室、東塩釜教室の3箇所で開催していたものをけやき教室、本塩釜教室の2箇所で開催することになることから減額となったもの。
- ・ 佐浦委員 しおがまチャレンジ教室については、当初、被災した児童生徒を対象としていたが、現在の対象はどうなっているのか。

- ・ 高橋教育長 現在は、要保護や準要保護の家庭の児童生徒にも対象を広げている。
- ・ 遠山学校教育課長 当初は5、6名の児童生徒しか利用していなかったが、現在は60名近い児童生徒が利用している。
- ・ 佐浦委員 生涯学習センターの美術館運営事業について、効果測定はどのような形で実施しているのか。
- ・ 伊藤生涯学習課長 事業自体は指定管理者に委託しているが、評価については、管理運営検討委員会にて、入館者やイベント数等を基に評価している。
- ・ 佐浦委員 生涯学習課の肯山公遠忌300年記念事業というのは、どのようなことを実施するのか。
- ・ 伊藤生涯学習課長 シンポジウムの開催や美術品や肯山公ゆかりの品等の展示等を予定している。

## 7 議案

(1) 高橋教育長から、以下のことについて報告。

- ① 教職員の人事について【秘密会】

(委員全員異議なし) 原案のとおり可決

## 8 閉会 午後3時10分

《会議録署名委員》

1 番委員

(柴田委員)

2 番委員

(太田委員)